

**【令和6年度 第1回愛媛県認知症施策推進会議ワーキンググループ
(若年性認知症自立支援ネットワーク会議) 会議結果概要】**

1 会議の名称

令和6年度第1回愛媛県認知症施策推進会議ワーキンググループ
(若年性認知症自立支援ネットワーク会議)

2 開催日時

令和6年9月3日(火) 15:30~17:00

3 開催方法

愛媛県総合社会福祉会館 4階 視聴覚室
※現地とオンラインのハイブリット開催

4 出席者

構成員 8名
事務局 5名 (長寿介護課)
関係課 2名 (健康増進課)
計 15名

5 内容

- (1) 開会
- (2) 課長挨拶
- (3) 構成員紹介
- (4) 議事
 - ①愛媛県の認知症施策について
 - ②えひめ認知症希望大使の委嘱について
 - ③愛媛県認知症施策推進計画(仮称)について
 - ④市町認知症施策の取組状況調査について
- (5) その他
- (6) 閉会

6 審議の内容 (全部公開・傍聴者0名)

- (1) 愛媛県の認知症施策について<資料1>

令和5年度の愛媛県の認知症施策の取組状況並びに令和6年度の取組予定につ

いて説明した。

【構成員からの主な意見】

- ・認知症にはなったが、認知症でもできるんだということを伝えたい。また、健康者も障がい者もみんな一緒と思って毎日生活をしている。

(2) えひめ認知症希望大使の委嘱について<資料2>

えひめ認知症希望大使候補者について説明し、大使委嘱について了承を得た。

【構成員からの主な意見】

- ・周知方法として、県のホームページに掲載するだけではなく、愛媛県のライン等も活用すればより多くの人の目に留まると思う。

(3) 愛媛県認知症施策推進計画（仮称）について<資料3>

愛媛県認知症施策推進計画の策定方針、スケジュール案について説明した。

【構成員からの主な意見】

- ・意見聴取でアンケートを実施する場合は、独居の方で、ご自身で回答できない場合は意見が反映されにくいのではないかと。
- ・町でも計画を策定することにはなるが、当事者の意見を聴いて、その声をどのように計画に反映していくかという点が難しい。
- ・現場をよく知っている市町と共に意見聴取を進めていくほうが効率よく実施できるのではないかと。

(4) 市町認知症施策の取組状況調査について<資料4>

市町認知症施策取組状況調査項目について検討した。

【構成員からの主な意見】

- ・災害時の対応や意思決定についての設問があるが、行っているかどうかを聞くだけでなく、実際の事例を聞くほうが理解が深まるのではないかと。

7 意見交換の結果

ここで検討された内容は、愛媛県認知症施策推進会議に報告する。

〔事務局〕

保健福祉部生きがい推進局

長寿介護課介護予防係

電話 089-912-2431

FAX 089-935-8075